

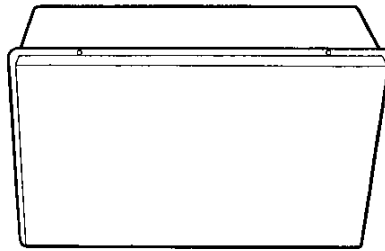
# 取扱説明書

品番 DTH-506PSA-AW  
DTH-366PSA-AW

形式名 GS-P506T-D  
GS-P366T-D

## もくじ

●安全に正しくお使いいただくために	ページ 1
●機能と特長	5
●各部の名称とはたらき	6
●操作のしかた	
初めてお使いになるときは	10
ふるふる自動運転	11
追いつき運転	13
給湯運転	15
暖房運転	18
現在時刻の合わせかた	21
●日常の点検とお手入れ	22
●凍結予防について	23
●故障・異常の見分け方と処置方法	24
●アフターサービス	26
●長期間使用しない場合	28
●仕様	27
●保証書	29



販売店の方へ  
●機器の設置が終わり、お客様へ使い方を説明されましたら、この取扱説明書をお渡しください。

このたびは、ヒート交換器ユニットをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。  
●ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくお使いください。  
●この取扱説明書の28ページが保証書になっています。  
内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

7156411E0000

## 安全に正しくお使いいただくために

安全に関する重要な内容ですのでよくお読みの上、必ずお守りください。

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。  
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害の発生が想定される場合を表しています。
	一般的な注意	アースを接続せよ
	一般的な禁止	分解禁止
	必ず行う	電源プラグを抜け

## 警告

<b>使用電源について</b>	<b>屋内用機器</b>
●銘板に表示してある電源(電圧・周波数)を使用してください。わが国では、販売店またはガス事業者に連絡してください。	この機器は屋内用ですので屋外に設置しないでください。 雨水侵入により故障の原因になります。
	<b>機器の設置(及び付帯工事)について</b>
●機器の設置・移動及び付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。 ●この機器はアース工事が必要ですので確認してください。	
製造年月は、製造番号に表示されています。 例：97.01-000001では、「97.01」が1997年1月を表しています。	

取扱説明書

DTH-506PSA-AW <GS-P506T-D>  
DTH-366PSA-AW <GS-P366T-D>

0 9 6 3 8 0 7  
0 9 6 1 8 0 8

13011



## 機能と特長

### 風呂自動機能

●スイッチを押すだけで、浴槽へのお湯はり、追いだし、保温及び足し湯が自動でできます。

### 安定出湯

●出湯量を調節しても能力範囲内では、常に安定した湯温が得られます。

### 快適暖房

●暖房は、温水を使用するため、快道でお部屋の空気を汚しません。

### 簡単操作

●給湯は、給湯栓を開くだけで、自動的に給湯運転をします。  
●暖房は、お部屋の放熱器の運転スイッチを入れるだけで、自動的に暖房運転をします。  
●風呂は、浴室リモコンのスイッチを入れるだけで、自動的にお湯はり、追いだし、保温及び足し湯運転をします。

### 暖房水自動補給

●暖房水が不足した時、自動的に補給します。

### アメニティ機能(快適制御)

アメニティ機能付温水エアコンと接続してドライ運転をした時

●温水エアコンの除湿機能をより向上させ、室温を下げないドライ(除湿)運転を行います。

機能と特長

## お願い

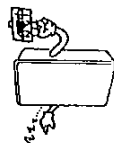
### 家庭用以外に使わない

●本機器は家庭用ですので、業務用には使用しないでください。  
いちじるしく機器の寿命が縮まります。



### 停電のとき

●使用中万が一停電した場合は、給湯栓を閉じてください。



安全に正しくお使いいただくため

### 設置状態の確認

●機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。  
機器は水平な所(確実に設置できる所)に設置してあること。



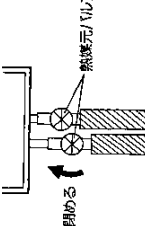
### 冬の凍結による破損防止について

●長期間使用にならない場合など、凍結のおそれがあるときは、お買い上げの販売店かガス会社にご相談ください。



### 長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合は、万一の燃焼漏れを防止するため燃焼栓を閉めておいてください。



やけどに注意  
配管は高温になっていきますので、さわらないでください。



●凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。



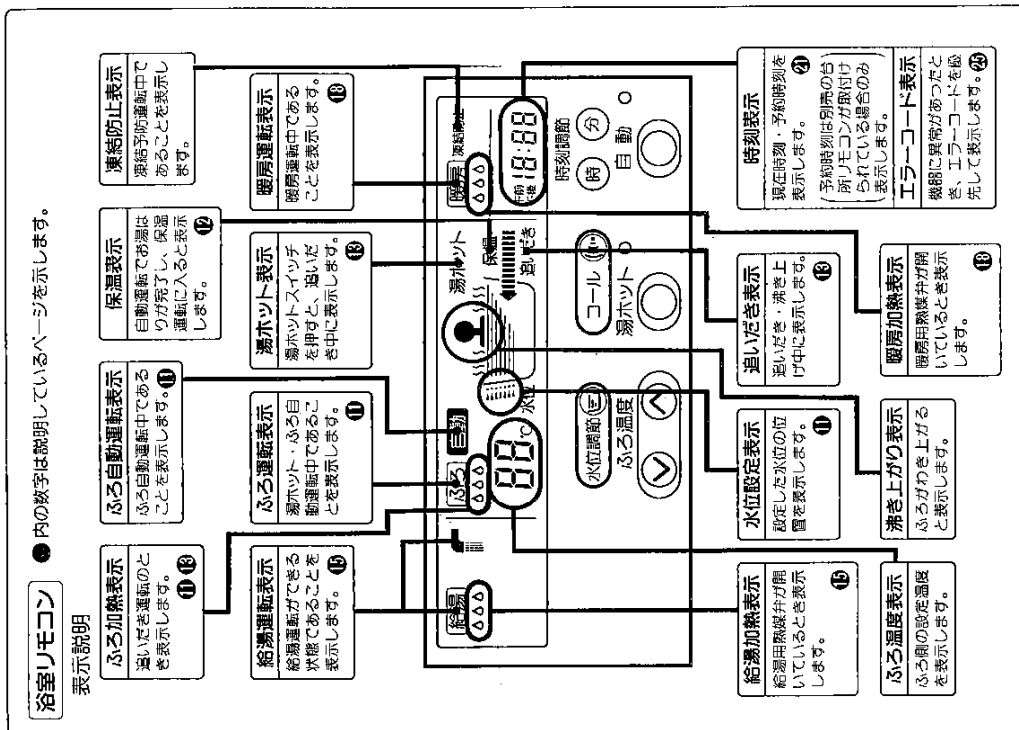
●再使用の場合は凍結がとけたあと、すべての給湯栓から水が出るのを確認し、機器及び配管から水漏れのないことを確認してください。

DTH-506PSA-AW <GS-P506T-D>  
DTH-366PSA-AW <GS-P366T-D>

0 9 6 3 8 0 7  
0 9 6 1 8 0 8

13041

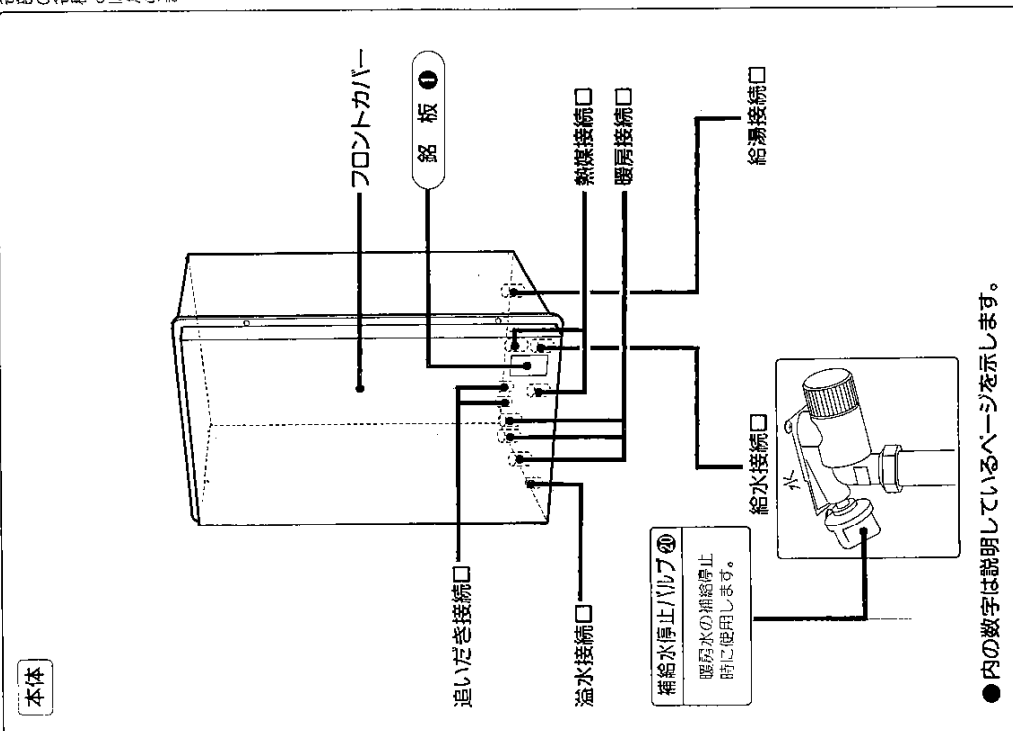
# 各部の名称とはたらき



7

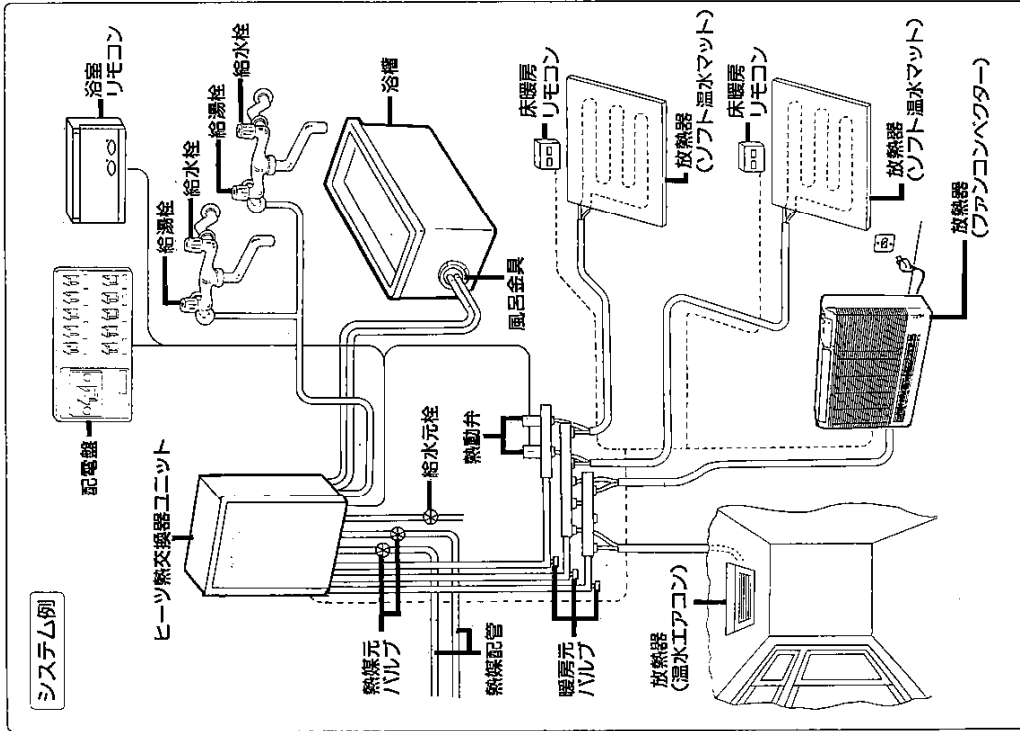
各部の名称とはたらき

# 各部の名称とはたらき



6

各部の名称とはたらき

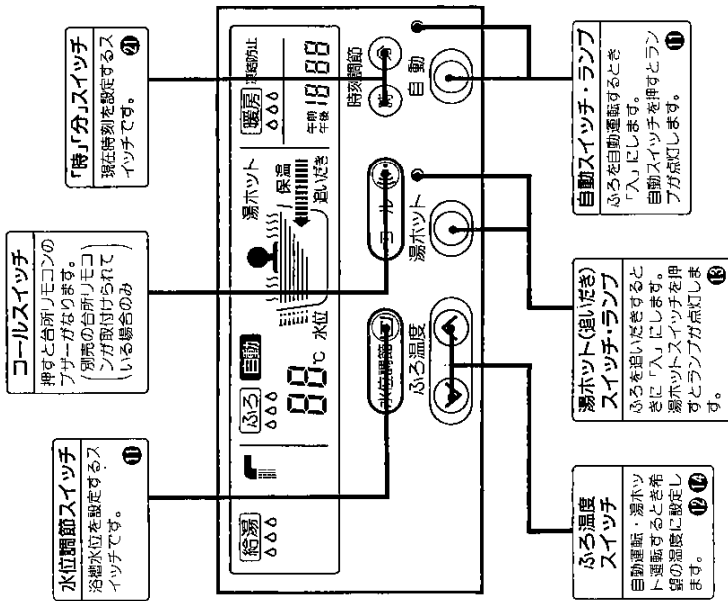


各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらき

●内の数字は説明しているページを示します。

浴室リモコン  
スイッチ説明



## 操作のしかた ぶる自動運転

### ぶる自動運転

- 設定した湯温、水位に到達すると、ブザーでお知らせします。
- 沸き上がると4時間、保温運転と、たし湯運転をします。

### 運転

#### 1 自動スイッチを押します

- 自動ランプ(緑)と「ぶる」の表示が出て、ぶるの自動運転が始まります。
  - ぶる加熱表示(000)が出ます。  
(正しい表示のみ)
- ※自動運転中でもぶる温度、ぶる湯量は、それぞれのスイッチで変更できます。

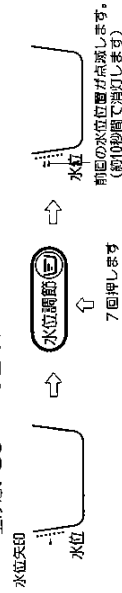
#### 2 水位を設定します

- 水位調節スイッチで調節します。
- 水位設定表示の「い」は下のマークを基準水位とします。  
(基準水位は、浴槽の大きさにより上下します) 1回押すごとに水位設定が変わります。

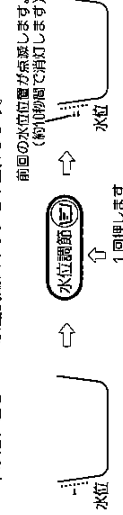
- 水位矢印の位置を1目盛上げると、水位は約3~5cm上がります。(工場出荷時)
- 水位矢印の移動は、水位調節スイッチを1回押すごとに下の目盛に1つずつ移動し、最下目盛のときに押すと、1つ上の目盛に移動します。
- お好みの位置に移動するまで、繰り返し水位調節スイッチを押します。  
(ご注意) 浴槽の大きさによっては、水位設定を高くするとあふれる場合があります。

#### 「水位の調節例」

- ケース1、水位矢印が下から4番目にあって、浴槽水位設定を上げたいとき……水位調節スイッチを7回押します。



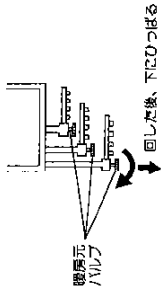
- ケース2、水位矢印が下から4番目にあって、浴槽水位設定を下げたいとき……水位調節スイッチを1回押します。



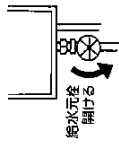
## 操作のしかた 初めてお使いになるときは

### 初めてお使いになるときは

#### 1. 暖房弁バルブを全開にします

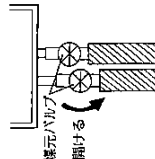


#### 2. 給水元栓を全開にします



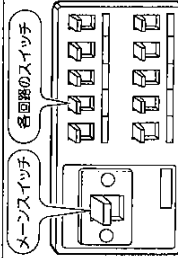
#### 3. 熱媒元バルブを全開にします

- ⚠ やけどに注意  
配管は高温になっていますので、さわらないでください。



#### 4. 配電盤のスイッチを入れます

- 配電盤のスイッチがはいっていることを確認してください。  
各回路のスイッチの中で、どのスイッチがこの機器に通じているかを確認してください。



#### 5. 浴槽の排水栓が閉まっているか確認します

- ※ 排水栓の確認は、習慣づけるようにしてください。

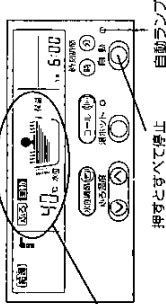


## 操作のしかた 追いだき運転

### 途中で停止させたいとき

### ●自動スイッチを押します

- 自動ランプ(緑)が消灯し、運転を停止します。
- 心ろ部分の表示が消えます。

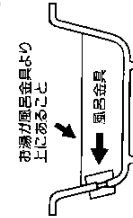


### ●停電・断水・熱媒の供給が停止したとき

停電のとき…運転は停止し、すべてのランプおよび表示が消灯します。再通電したときは、自動スイッチを入れ直してください。  
断水のとき…運転は停止しますが、(給湯)表示は表示したままです。再通水したときは、自動スイッチを入れ直してください。  
(断水時はエラーコード「412」を表示します。)  
暖房水が不足しますと、安全装置が作動し、追いだきができません。  
(暖房水不足エラーコード「543」を表示します。)  
このときは、再通水後、リモコンの風呂自動スイッチを入れ直してください。熱媒の供給が停止したとき…水運りのみ行い、追いだき時間が90分以上になると「002」を表示し停止します。

### 追いだき運転

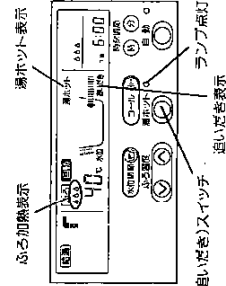
- お風呂を設定温度まで沸き上げます。



**ご注意!**  
お湯が風呂金具より上にあることを確認してください。

### 1 湯ホット(追いだき)スイッチを押す

- 湯ホットランプ(橙)が点灯し、設定された温度に沸きあがります。
  - 運転中は、心ろ加熱表示/湯ホット表示、追いだき表示が出ます。
- ※湯ホット運転中でも、心ろ温度を心ろ温度設定スイッチで変更できます。



操作のしかた

操作のしかた

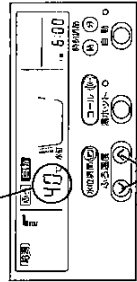
### 3 湯温を設定します

心ろ温度表示を見ながら、心ろ温度スイッチで、設定します。

心ろ温度	約36℃から
	約40℃まで
	調節できます

(設定温度を上げたいとき…を押します)  
(設定温度を下げたいとき…を押します)

心ろ温度表示



心ろ温度スイッチ

### 4 沸き上がるとブザーでお知らせします

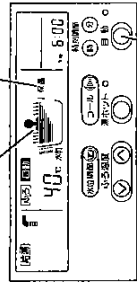
- 沸き上がり表示と暖湯表示が出ます。

### 5 4時間保溫運転と、たし湯運転とを行

#### い、自動停止します

- 自動ランプ(緑)が消灯します。
- 心ろ部分の表示が消えます。

沸き上がり表示



押すとすべて停止

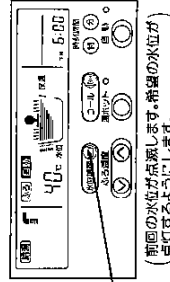
### 浴槽に、のこり湯のあるとき

自動スイッチを押します。

- 設定した湯量までお湯はりし、設定温度まで自動的に沸き上げます。

### たし湯運転について

心ろ自動運転中は、浴槽の湯が少なくなると自動的に「たし湯運転」をします。浴槽の水位が低い場合には、水位調節スイッチを押して、水位を上げてください。



(前回の水位が点滅します。希望の水位が点灯するようになります。)

**ご注意!**

### お湯はり中に給湯をすると



お湯はり中の給湯使用は短時間にしてください。

## 操作のしかた 給湯運転

### 停電・断水・熱媒の供給が停止したとき

停電のとき…運転は停止し、すべてのランプが消えます。また、すべての表示が消えます。再通電したときは、再度、湯ホットスイッチを「入」にしてください。  
断水のとき…断水してもそのまま湯ホット(追いだき)を行います。暖房水が不足してくると、安全装置が作動し、追いだきがでなくなります。(エラーコード表示「04」が点滅します) このときは、再通水後、⑩ページの(再使用方法)の操作をしてください。

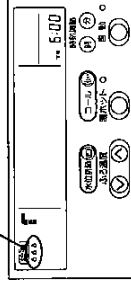
熱媒の供給が停止したとき…90分間運転を行い、エラーコード「02」を表示して停止します。供給が再開された時、湯ホットスイッチを再度「入」にしてください。

### 給湯運転

#### 運転

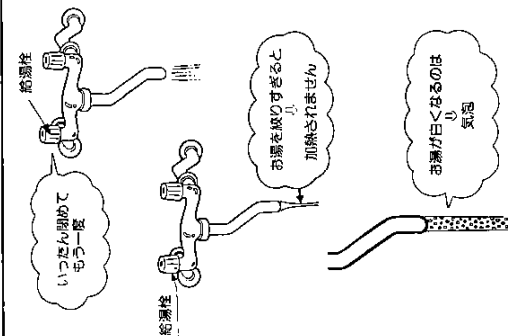
#### ●給湯栓を開けます

- 給湯加熱表示(△△△)が点灯し、お湯が出ます。



#### お湯が出ないとき

- 再操作しても、お湯が出ないときは、お買い上げの販売店か、東京ガスへサービス依頼してください。



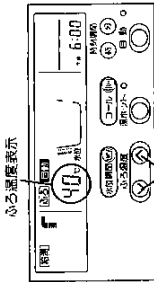
#### 給湯栓は絞らずぎない

- 給湯栓を絞らずぎますと、加熱されません。

#### お湯が白くなるのは

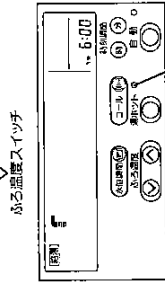
- お湯が白くなることがありますが、これは、水の中の空気が分離して、気泡となったものですから心配ありません。

### 操作のしかた



### 2 お風呂温度表示を見ながら、お風呂温度スイッチで設定します

(設定温度を上げたいとき…④を押します)  
(設定温度を下げたいとき…⑤を押します)



### 3 沸き上がると自動停止します

- 設定温度に到達すると、お風呂の表示が消えます。
- 湯ホットランプ(燈)が消灯します。

沸き上がると消灯

### 浴槽にお湯がながったときに湯ホット(追いだき)を使うと

- 機器が浴槽内にお湯がないことを確認すると安全装置が作動して停止します。機器に異常は生じません。

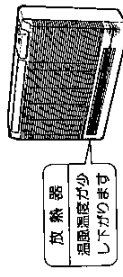
### お湯がしゅわぶんあるときに湯ホット(追いだき)を使うと

- 運転音が少し大きくなります。
- 1～2分後、風呂釜より気泡が出ます。4～5分で気泡は少なくなります。



### 暖房運転中に湯ホット(追いだき)を使うと

- 放熱器が1～2台の時はあまり影響がありません。
- 放熱器が多くなると下廻りの影響が出やすくなります。このような時は、放熱器の運転を1～2台にしてください。



### 追いだき停止タイマーについて

- 追いだきを浴槽が90分以上になると、自動停止します。特に入浴浴槽の場合、希望の温度になる前に停止することがあります。この場合は、再度、湯ホットスイッチを「入」にしてください。

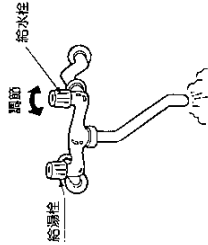


## 操作のしかた 給湯運転

操作のしかた

### 温度調節

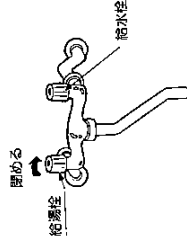
- 機器は、60℃のお湯が出るように調節してあります。
- 60℃よりも低い湯がほしいときは、水をまぜて調節してください。



### 停止

#### ●給湯栓を閉めます

- 約30秒後に給湯加熱表示(○○○)が消えます。

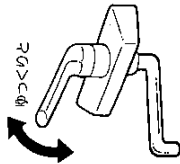


### 停電・断水・熱媒の供給が停止したとき

停電のとき…運転は停止します。再通電すると自動的に運転し直すので、給湯栓を開けてください。  
断水のとき…運転は停止します。再通水すると自動的に運転し直すので、給湯栓を開けてください。  
熱媒の供給が停止したとき…機器は運転していませんが、お湯はできません。

### 給湯栓はゆっくり操作で

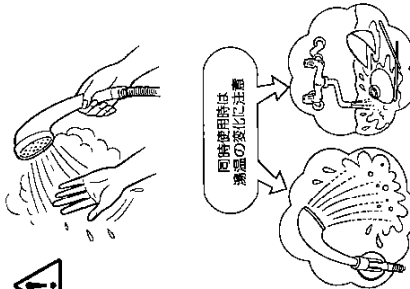
- 給湯栓(特にシングルレバー式)は急に回ると、音がすることがあります。
  - これは水撃作用(ウォーターハンマー)によるもので故障ではありませんが、機器の寿命を短くすることがあります。ゆっくり操作してください。
- このとき、機器の下部にある過圧防止安全装置から、少量の水が出る場合があります。



### ご注意!

#### シャワーを使用する前には湯温を確かめて

- シャワー(上がり湯)を使う場合、最初に熱いお湯がでることがありますので十分注意してください。



#### 2箇所で使用するときには湯温の変化に気をつけて

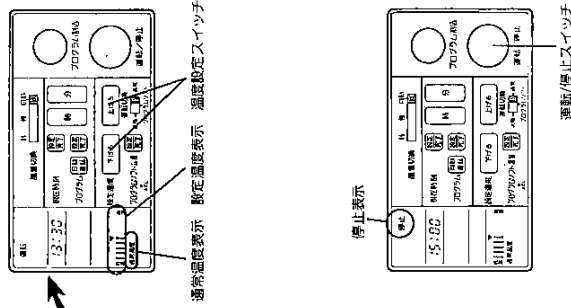
- 2箇所で使用されますと、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。シャワー使用中は、特に注意してください。

## 操作のしかた 暖房運転

### 温度調節

- 室温の調節は放熱器の温度調節してください

操作のしかた



### 停止

- 放熱器の運転スイッチを「切」にする

- 自動的に暖房を停止します。
- 浴室リモコンの暖房運転表示、および暖房加熱表示(△△△)が消えます。

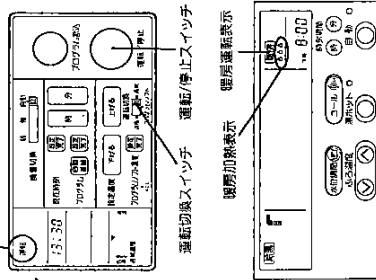
操作のしかた

## 暖房運転

### 運転

- 放熱器のスイッチを入れてください

- 浴室リモコンに暖房運転表示が出て、自動的に暖房を開始します。



- 暖房加熱表示(△△△)は、室温により点灯消灯をくり返すことがあります。

### メモ

#### 放熱器の説明書も読んでください

- 放熱器には、いろいろな種類があります。それぞれの説明書に従って操作してください。

#### 運転しないときは再操作を

- 放熱器のスイッチを「切」に入してください。
- 再操作しても運転しないときは、サービスを依頼してください。

### ご注意

#### 放熱器の空気抜き栓は開けないで

- 空気抜き栓を開けると、湯水後知装置が作動し、運転できなくなる場合があります。

### 停電・断水・熱媒の供給が停止したとき

停電のとき…運転は停止します。再通電すると運転を再開する放熱器と再開しない放熱器がありますので、放熱器の説明書をよくお読みください。

また、停電中は念のため放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。

断水のとき…そのまま使用できませんが、暖房水が不足しますと、安全装置が作動し、運転を停止します。このときは、再通水後、④ページの「再使用方法」の操作をしてください。

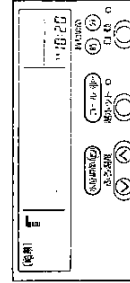
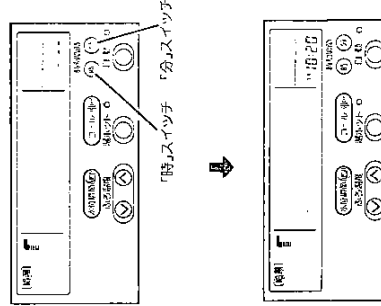
熱媒の供給が停止したとき…機器は運転していますが、暖房はしません。

## 操作のしかた 現在時刻の合わせかた

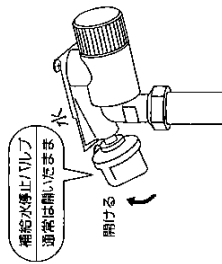
- 浴室リモコンの操作カバーを開けて行ってください。
- 電源が「入」の状態が「---」が表示します。
- 停電後の再通電後も「---」が表示します。
- 各スイッチの「入」「切」に関係なくセットできます。

- 「時」スイッチを押します。(「000」を表示します。)  
(例：現在時刻が午前10時20分の場合)  
「時」スイッチを押して、「午前10:00」にします。

- 「分」スイッチを押します。  
「分」スイッチを押して、「午前10:20」にします。  
(「時」スイッチは、一度押すと各々1時間、1分ずつ変わります。押し続けると連続して表示が変わります。)



## 操作のしかた



### 暖房水の補給について

- 暖房水は自動補給します  
●暖房水は蒸発などにより減少しますが自動的に補給されます。  
本体下部の補給水停止/リブは、開いたままにしておいてください。

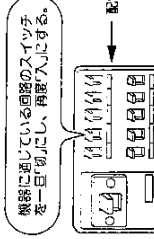
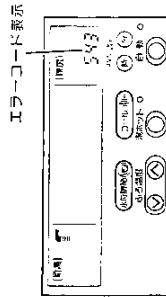
### ご注意

#### 断水の時

- 断水の時、暖房水が不足しますと、安全装置が作動し、通水しても、暖房および追いだきが使用できません。
- このような場合は、時刻表示部に「543」のエラーコード表示が点滅します。
- 上記エラーの際は、「再使用方法」の操作をしてください。

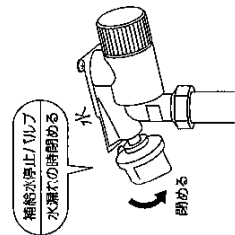
### 再使用方法

- 配電盤のスイッチの中心、機器に通じている回路のスイッチを一旦「切」にし、再度「入」にしてください。



#### 機器や放熱器から水が漏れたとき

- 補給水停止/リブを閉め、暖房水の補給を停止し、使用を中止してください。



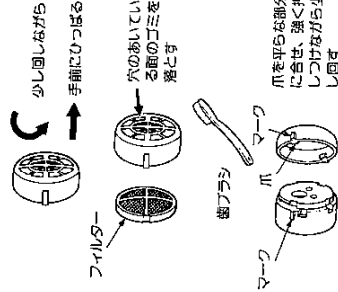
## 日常の点検とお手入れ

### 風呂金具カバーの掃除(月に2~4回)

風呂金具カバーにゴミや湯あかなどが付着すると追いかけてできなくなることがあります。

#### 掃除の手順

- 風呂金具カバーを外す。
- 使い古しの歯ブラシなどで汚れを落とす。



金属性のブラシなどは傷をつけますので使わないでください。

- 水洗いをする。
- 風呂金具カバーをつける。

日常の点検とお手入れ

## 日常の点検とお手入れ

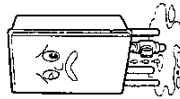
### ●異常音はありませんか？

- 異常音のときは、すぐ使用を中止し、お買い上げの販売店か、東京ガスへ連絡してください。



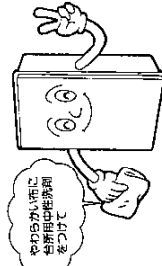
### ●水漏れはありませんか？

- 水漏れしているときは、すぐ使用を中止し、給水元栓、熱線元バルブを閉め、お買い上げの販売店か、東京ガスへ連絡してください。



### ●機器は汚れていませんか？

- お手入れは、機器が冷えてから行ってください。



### ●浴室リモコンは乾いた布で！

- 濡れた場合は乾いた布で拭いてください。
- 浴室リモコンにシャワーの湯をかけた後、洗剤をかけた後拭き取らないでください。



## 注意していただきたいこと

### ●入浴剤について

- 硫酸・酸・アルカリをふくんだ入浴剤や発泡タイプの入浴剤は、熱交換機の腐食および機器不具合（風呂自動運転や追いかけてできない等）の発生する原因となりますので使用しないでください。

## 凍結予防について

本機器は凍結の心配のない場所には設置してください。

- 暖房のみ凍結予防のためポンプ運転を行います。冬季に長時間使用しない場合など、凍結のおそれがある場合には、お買い上げの販売店または東京ガスにご相談ください。

## 故障・異常の見分け方と処置方法

### 故障・異常の早見表

- 使用中に普段と違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記のとおり処置を行い、それでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い上げの販売店か、東京ガスへ連絡してください。

現象	原因	処置方法	参照ページ
電源が切れている	●	配電盤のスイッチを入れる	10
熱媒が供給されていない	●	● 熱媒示しランプを開ける	—
給水元栓の閉きが不十分	●	給湯栓をいったん開けてから給水元栓を全開にする	10 17
水圧が適切でない	●	● 点検を依頼する (他に原因がないとき)	—
凍結している	●	凍結するまで使用を中止する	—
混合水栓の目詰り	●	● 点検を依頼する	—
ふるふる金具カバーの目詰り	●	● カバーを外して掃除する	23
給湯栓の開き不足	●	● 給湯栓を全開にする	15
放熱器の故障	●	● 点検を依頼する	—
安全装置が作動	●	● 点検を依頼する	—
暖房を行っている	●	● 放熱器の運転を1~2台にする	14

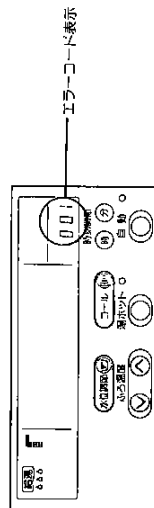
24

### 故障・異常の見分け方と処置方法

## 故障・異常の見分け方と処置方法

### ●故障表示と処置方法

- この機器には、不具合が生じたときに、その原因をエラーコードで知らせる機能が浴室リモコンにあります。下表にその一覧を示します。



表示	原因	処置方法	参照ページ
002	送水運転を80分以上連続して行った。	送水運転を一度停止し、再度、送水運転をしてください。	14
032	浴槽の排水栓が抜けている。	浴槽の栓をしてから、リモコンの風呂自動スイッチを入れ直してください。	—
412	断水があり、注湯できなかつた。	リモコンの風呂自動スイッチを入れ直してください。	—
543	断水があり、暖房水が不足した。	再通水後、電源プラグを抜き差ししてください。	20

上記のことをしても直らない場合、また上記以外のエラーコードが表示された場合はお買い上げの販売店または東京ガスへ連絡してください。(このとき、エラーコードの番号をご連絡ください。)

25

## 取扱説明書

DTH-506PSA-AW <GS-P506T-D>  
DTH-366PSA-AW <GS-P366T-D>

0 9 6 3 8 0 7  
0 9 6 1 8 0 8

13131

# アフターサービス

## サービスを依頼されるときは

- 異常のあるときは、お買い上げの販売店または東京ガスへ連絡してください。
- アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
  - (1) 品番 DTH-506PSA-AW, DTH-366PSA-AW
  - (2) お客様の氏名・住所・電話番号・通称
  - (3) 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
  - (4) 機器購入日および動作ご希望日

## 保証について

- 取扱説明書の④⑤ページが保証書になっています。必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

## 補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後10年です。

## 保守契約制度

- 保守契約制度（有料）に加入していただく、定期点検を専門家が責任をもって行います。この保守契約につきましては、お買い上げの販売店か、東京ガスに相談してください。

## アフターサービスなどについてわがらないとき

- お買い上げの販売店または東京ガスにお問い合わせください。

## 長期間使用しない場合

お買い上げの販売店か、東京ガスへ連絡してください。  
特に冬期は凍結による破損防止処置が重要です。注意してください。

# 仕様

## 仕様表

項目	仕様	
品名	DTH-506PSA-AW (自動試運転機能付型自動・給湯・暖房用)ヒートポンプ交換器ユニット	
機種名	DTH-366PSA-AW	
外形寸法 (mm)	幅 390	高さ 750 奥行 300
標準出力 (kW)(cal/h)	56.1(50,000)	41.9(36,000)
暖房 (単独使用時)	14.0(12,000)	8.37(7,200)
追焚	9.01(7,750)	8.02(6,900)
熱媒系統	85℃	
最大差圧	0.294MPa(3kgf/cm <sup>2</sup> )	
循環流量	20ℓ/min	13.5ℓ/min
常用前圧力	1.74MPa(15kgf/cm <sup>2</sup> )以下	
給水系	内圧 (147kPa(1.5kgf/cm <sup>2</sup> )) (15ℓ/min時) (147kPa(1.5kgf/cm <sup>2</sup> )) (11ℓ/min時)	
出湯	15ℓ/min以上	12ℓ/min以上
給湯	147~294(1.5~3)kPa(kgf/cm <sup>2</sup> )	
給湯温	約80℃一定	
暖房温	高温側…約75℃、低温側…約60℃	
風呂温	約36~48℃の調節可能	
追焚温	約56~48℃の調節可能	
風呂水位調節	7段階に調節可能	
暖房機外揚程	高層側(49.0kPa(5mH <sub>2</sub> O))(10ℓ/min)、低温側(63.7kPa(6.5mH <sub>2</sub> O))(8ℓ/min時)	
追焚機外揚程	(39.2kPa(4mH <sub>2</sub> O))(10ℓ/min時) 自吸能力 29.4kPa(3mH <sub>2</sub> O)	
暖房水膨張吸収容量	0.8ℓ	
電気定格消費電力	単相100V 50/60Hz	
製品質量	198/268W	
熱媒水量	39kg	
給湯	20A(G3/4オネジ)(往き・戻り)	
給湯	20A(G3/4オネジ)	
追焚	20A(G3/4オネジ)(高温往き・低温往き・戻り)	
追焚	15A(G1/2オネジ)(往き・戻り)	
オーバーフロー管	15A(R1/2オネジ)	
標準付属品	CTC31オネジ 2ヶ	
別売品	浴室リモコン・暖房リモコン・床暖房リモコン・壁掛金具	

※本仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。

## 取扱説明書

DTH-506PSA-AW <GS-P506T-D>  
DTH-366PSA-AW <GS-P366T-D>

096  
096

3807  
1808

13141

取扱説明書

DTH-506PSA-AW <GS-P506T-D>  
DTH-366PSA-AW <GS-P366T-D>0 9 6 3 8 0 7  
0 9 6 1 8 0 8

13151

## 保証書

ヒート熱交換器ユニット

機種名  
DTH-506PSA-AW  
DTH-366PSA-AW

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
この保証書は東京ガス供給区域内において、ご使用になる場合、  
本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

## 記

- (1) 保証期間は上記品番の機器をお買い上げの日から2年間とし機器本体を対象とします。
- (2) 万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。
- (3) サービス員が訪問した時に本証書をお示しください。
- (4) 保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。  
(イ)取扱説明書によらないで使用になり故障した場合。  
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。  
(ハ)火災、天災、地震等による故障、その他不可抗力による故障。  
(ニ)お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。  
(ホ)本証書を紛失された場合。
- (5) 無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書に記載してある、もよりの東京ガス支社・営業所にお問合せください。



保証責任者 東京ガス株式会社  
東京都港区海岸1丁目6番20号  
電話 03 (3483) 2111

取扱説明書	DTH-506PSA-AW <GS-P506T-D>	0	9	6	3	8	0	7	13161
	DTH-366PSA-AW <GS-P366T-D>	0	9	6	1	8	0	8	



保証書

### 修理記録

この機器の修理記録は機器本体のフロントカバーの裏に記録します。

### お買い上げ日および販売店名

お 買 い 上 げ 日	平成	年	月	日
-------------	----	---	---	---

販 売 店 名		扱 者 名
住 所		
電 話 番 号		

### お客様へ

1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。